

(別紙4(2))

目標達成計画

事業所名:グループホーム すみれ

作成日:平成 21 年 12 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議への家族の出席は、1名ずつのことが多いが、参加されていない家族に対して、その会議内容の共有ができていない。	運営推進会議に参加されていない家族も、会議内容について情報の共有ができる。	・毎回の会議の議事録は作成しているが、その議事録に参加されていない家族に、会議後に配布または発足する。	2ヶ月
2	35	火災訓練実施等について、家族にも報告はしているが、その訓練の詳細や課題等について十分な説明ができていない。	グループホームでの火災を含めた災害訓練について、家族に訓練の詳細や課題について説明する機会を設け、災害訓練の重要性や課題について検討する。	・22年4月の家族会において、21年6月と11月実施の火災訓練について詳細や課題等について報告説明する。22年9月の家族会には、22年6月実施の訓練についての詳細を報告する。	9ヶ月
3	26	個人個人の情報を把握するためのアセスメントシートが、一部使いづらい所があり、十分機能していない。	グループホームや当事業所に合った、その人を捉えるのに使いやすいアセスメントシートを作る。	・現在のシートの使いづらい点について、職員研修で全員で検討し、皆が使いやすく一人ひとりを把握できる独自のアセスメントシートを作り上げる。	5ヶ月
4	47	入居者の服薬について、職員全員がその薬の目的や副作用・用法や用量等について十分な理解をしていない。	職員が、薬についての基本的な知識を学び、入居者個人の服薬支援について、主作用・副作用・禁忌事項等について理解を深める。	・職員研修において、薬の概要や薬の形態や作用・副作用等について学ぶ。また、個々の入居者の疾患と処方薬の関係や用法等について学ぶ。	12ヶ月
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。